

## 【循環器内科】

1. 研修指導責任者 山本 豊  
指導医 山本 豊、小林 智、坂本 直哉、白石 博一、中尾 元栄  
横山 健一

2. 定員 2名まで

### 3. 基本的目標

循環器内科における基本的診療・技術を習得する。

### 4. 具体的目標

- (1) 心肺聴診など循環器的診察を行い、記載する事が出来る。
- (2) 浮腫、動悸、胸痛、呼吸困難を自ら診察し鑑別診断する事が出来る。
- (3) 安静時12誘導心電図検査、運動負荷心電図検査、心臓超音波検査を自ら実施し、結果を解釈できる。
- (4) 胸部レントゲン写真を読影し、心電図モニターを解釈できる。
- (5) Holter心電図検査、胸部CT検査、胸部MRI検査、心臓核医学検査、経食道心エコー検査、心臓カテーテル検査、冠動脈造影検査、電気生理学的検査の適応が判断でき、結果を解釈できる。
- (6) 冠動脈造影や電気生理学的検査などの心臓カテーテル検査やペースメーカー植え込みなど指導医と共に実施、介助ができる。
- (7) 除細動装置を適切に使用でき、心肺蘇生などの救急処置に対応できる。
- (8) 動脈硬化危険因子矯正法(減塩、減量、禁煙、運動、ストレス緩和法)を理解し、患者に説明する事が出来る。
- (9) 循環器系の薬物療法(強心薬、利尿薬、血管拡張薬、抗狭心症薬、降圧薬、抗不整脈薬、抗凝固・抗血小板薬、抗高脂血症薬)を理解し、処方することが出来る。

### 5. 経験した方がよい主要疾患

- (1) 虚血性心疾患：急性冠動脈症候群(不安定狭心症、急性心筋梗塞)、安定型狭心症、異型狭心症、陳旧性心筋梗塞
- (2) 心不全：急性心不全、慢性心不全
- (3) 不整脈：徐脈性不整脈, 頻脈性不整脈
- (4) 心臓弁膜症

- (5) 高血圧症：本態性高血圧症, 2次性高血圧症
- (6) 心筋症：肥大型心筋症、拡張型心筋症
- (7) 動脈疾患：大動脈瘤、解離性大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症
- (8) 心筋炎、心外膜炎、感染性心内膜炎

## 6. 週間スケジュール

月曜日 心臓カテーテル検査

火曜日 心臓超音波検査、心臓カテーテル検査、循環器カンファランス

水曜日 電気生理学的検査、カテーテルアブレーション、造影CT検査

木曜日 心臓カテーテル検査、負荷 RI 心筋シンチ検査

金曜日 ペースメーカー植え込み手術、トレッドミル検査